陸送協会ニュース

第133号
2013年7月
編集・発行者
社団法人日本陸送協会事務局
東京都新宿区新宿 1-11-15
電話 03-3356-3977 ／ 7922

猛暑の中 各地で「教育・認定制度」教育開催

正副会長会議兼総務部会

月　日／平成25年7月4日㈭ 12時30分～13時45分
場　所／東京都トラック会館　6階　会議室
出席者／会　長：佐々木良一
副会長：水野　功、石田　定雄、岩下　世志、青木　信幸、遠藤　健嗣、永井　高志
専務理事：佐瀬　陽次
陪　席：手塚俊雄理事、小久保竜彦（トヨタ輸送㈱）

議　題／
1．役員の一部変更について
2．「陸送事業概況調査」（概要版）について
①支部への展開
②「陸送事業概況調査」に関するアンケート結果
③今後の展開
各3点の議題の対応について審議された。
3．平成25年度日本陸送協会　短・中期活動計画
課題の解決に向け、今後「日本陸送協会 短・中期活動計画」を策定し、活動を進めていくこととなった。
4．「教育・認定制度」の推進について
事務局より各支部の開催状況及び開催予定について報告を行った。
5．「法人移行」について
事務局より現状及び今後のスケジュールについて報告を行った。
6．その他

今回の正副会長会議兼総務部会には新任副会長ホンダロジスティクス㈱永井高志社長にも出席いただき審議をいただいた。

7月定例理事会

正副会長会議兼総務部会での審議を受けて、佐々木会長の進行により議案が審議された。

月　日／平成25年7月4日(木)14時～15時40分
場　所／東京都トラック会館　会議室
議　題／

1．役員の一部変更について
　役員会社の人事異動により左記の役員の変更が有りました

役職	社名	旧	新
副会長	㈱ホンダロジスティクス	鈴木 正史 社長	永井 高志 社長
理事	いすゞライネックス㈱	内海 純 社長	小村 嘉文 社長
理事	㈱スバルロジスティクス	木村 正一 社長	上野 康男 社長
監事	(公社)全日本トラック協会	矢島昭男常務理事	藤原 利雄 審議役

2．「陸送事業概況調査」(概要版)について
　資料に基づき協議を行い会員会社に対して、「陸送事業概況調査」(概要版)及び「「陸送事業概況調査」アンケート結果」について出来るだけ早い時期に各支部より配布させて頂くこととなった。

3．平成25年度日本陸送協会 短・中期活動計画について
　事務局より内容について報告が有り、各理事においては一度持ち帰り、次回の理事会までに意見を纏めて頂くこととなった。

4．「教育・認定制度」の推進状況について

平成25年度実績及び計画
7月16日現在までの推進状況

中部支部	4月24日(水)	積載部門	9名
北海道支部	6月25日(火)	自走部門	16名
	7月9日(火)	自走部門	16名
関東支部	7月13日(土)	積載部門	12名

今後の予定

北海道支部	自走部門	2回
東北支部	積載部門 1回(7月22日開催予定)	
北陸信越支部		調整中
関東支部	積載部門	1回
	自走部門	1回
中部支部	積載部門	2回
	運行管理者	1回
近畿支部	自走部門	1回
中国・四国支部合同	積載部門	1回
九州支部		検討中

北海道支部中村支部長より、「教育・認定制度」の同支部における進め方について、現状報告を頂きました。

積載・自走・安全対策合同委員会

月　日／平成25年5月10日（金）
場　所／東京貨物運送健康保険組合5階会議室
　水野委員長、大沼委員長(代)、他16名の委員の出席を得て開催され各議題に沿って審議されました。

議　題／
①陸送事業概況調査(概要版)について
②次期調査等について
③その他

支部だより

中部支部

中部支部第47回定期総会

月　日／平成25年5月24日（金）
場　所／ホテル　キャッスルプラザ

　平成24年度定期総会並びに優良運転者表彰式／「ゴールド・ドライバー」認定証授与式が開催されました。
　総会では、平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業計画(案)・収支予算(案)が審議され異議なく承認されました。
　優良運転者表彰では本部表彰31名に佐々木会長より表彰状と記念品が授与されました。

　その後、「教育・認定制度」受賞者21名に対し、佐々木会長より認定証・中部支部手塚支部長よりゴールドヘルメットが授与され、受賞者を代表して日本梱包運輸倉庫株式会社西谷直樹さんが、「ゴールド・ドライバー」宣言を行いました。
　その後、佐々木会長より祝辞を頂きました。
　来賓からは国土交通省　中部運輸局　自動車技術安全部部長　尾崎正俊様、中部管区警察局広域調整部　広域調整第二課　調査官　川村巧一様より祝辞を頂きました。

中部支部優良運転者本部表彰者	
愛知車輌興業㈱	市川　健次
安東運送㈱	佐藤　徹
岐阜自動車輸送㈱	伊達　正和
三岐通運㈱	伊藤　政広
泰平運輸㈱	西原　敏明
タカラ梱包輸送㈱	鈴木　剛
トヨタ輸送中部㈱	榎本　純泰
トヨタ輸送㈱	豆原　謙志
トヨタ輸送㈱いなべ(営)	牧野　英一
トヨタ輸送㈱東富士(営)	稲垣裕一郎
豊鉄運輸㈱	伊藤　優
夏目運輸㈱	川上　勝巳
日本梱包運輸倉庫㈱	海野　仁
日本陸送㈱	門野　早苗
博宝運輸㈱	山本　義和
浜松興運㈱	清水　忍
丸東運輸㈱	長谷川守男
㈱エヌティーセブンス	下村　仁
㈱大豊	黒木　博子
㈱東海車輌	稲吉隆四郎
㈱東洋陸送社	河合　勉
㈱トランスライナー	若松　真行
㈱日本陸送	鶴田　正行
㈱フジトランスコーポレーション	加賀　祐治
㈱フジトランスライナー	丸井　克仁
㈱ホンダロジスティクス	伊東　訓
㈱マルノウチ	杉尾　隆也
㈱マルノウチ東富士(営)	村田　一弘
㈱丸文	古川　裕義
㈱六洋社	飯田　七郎
㈲豊陸送	坂崎　悦雄

近畿支部

近畿支部通常総会

月　日／平成25年5月16日（木）
場　所／尼崎「ホテル・ポップイン」アミング

平成24年度通常総会並びに優良運転者表彰式が開催されました。

総会では平成24年度事業報告・決算報告、平成25年度事業計画（案）・収支予算（案）が審議され維持なく承認されました。

優良運転者表彰では本部表彰13名に佐々木会長より、表彰状と記念品が授与され祝辞を頂きました。

来賓からは国土交通省 近畿運輸局 自動車技術安全部長 山崎 孝章様より祝辞を頂きました。

近畿支部優良運転者本部表彰者	
トヨタ輸送㈱	深山　道信
㈱東海車輌	江口　圭嗣
大阪ダイハツ輸送㈱	松本　安雄
㈱那須商会	吉田　和義
ダイハツ輸送㈱	谷川　英司
㈱極東陸送	米倉　勇
愛知車輌興業㈱	萩山　武男
大同通運㈱	山本　一慶
㈱日東陸運	石黒　涼一
㈱関西陸整	中川　信茂
㈱マルノウチ	加藤　尚史
日渉運輸㈱	吉川　彰
㈱ゼロ	山口　泰信

中国支部

中国支部通常総会

月　日／平成25年6月21日（金）
場　所／ホテルグランビア広島

平成24年度通常総会並びに優良運転者表彰式が開催されました。

総会では、平成24年事業報告・決算報告、平成25年度事業計画案）・収支予算案）が審議され異議なく承認されました。

優良運転者表彰では本部表彰7名に対し佐々木会長より、表彰状と記念品が授与され祝辞を頂きました。

来賓からは国土交通省 中国運輸局 自動車技術安全部 管理課長 石郡 慎一様より祝辞を頂きました。

中国支部優良運転者本部表彰者	
広鉄運輸㈱	中藤　正章
岸本商事陸送㈱	原田　裕
中国貨物輸送㈱	田村　雅弘
極東輸送㈱	鳥越　一正
㈱ヤマサ	香西　伸司
日産部品山陰販売㈱	栗原　健己
愛知車輌興業㈱鳥取（営）	村上　吉幸

教育・認定制度

●北海道支部「自走トレーナー養成教習会」開催

開催日／平成25年5月10日（金）
会　場／㈱ゼロカスタマーSS（苫小牧）

「自走トレーナー養成教習会」が各地区から管理者11名のトレーナー候補が参加し、関東支部より4名の講師を招き開催されました。

教習内容は、午前中は座学、午後からは実技が行われ、講師より回送業務の手順説明、その後車型・車番の確認から運転台への乗降・回送許可番号の表示・回送ナンバーの取り付け取り外し等、実技訓練が行われました。

学科説明・評価テスト
真崎 睦弘 日産車輌輸送㈱所長代理
学科質問・実技担当
塚原 勝弘 北海道車輌運送㈱総務部長
実技担当チーフ
千葉 和也 北海道車輌運送㈱部長

学科講習においては資料説明者と受講者に対して質問をする2名方式で行い、実技現場では新車両2台を使用して、担当チーフが実技実施要領に基づき模範を示し、作業状況はトレーナーが採点する方式で行われました。

●「教育・認定制度」自走ドライバー教育開催

開催日／平成25年6月25日（火）
会　場／㈱USS札幌会場　会議室・構内敷地内
関係者数／受講者16名
トレーナー3名
支部長・分会長・副分会長・事務局・報道1社の計24名が参加

●中部支部　本年度第1回の「教育・認定制度」積載ドライバー教育開催

開催日／平成25年4月24日（水）
会　場／トヨタ輸送㈱豊田営業所

当日は雨天の中、中部支部管内より9名の受講者が参加し開催されました。

CNG車実用化へ加速

環境省「幹線輸送実験」に補助

大型CNGトラック実用化に向け、国もテコ入れを図る。環境省は国交省との連携で大型CNGトラックによる中距離幹線輸送の実証実験を実施。車両とスタンド整備費用の2分の1を補助する。現在、環境省が補助金を事業者に交付する執行団体を募集。執行団体の決定後、来月にも対象事業者の公募を開始する見通し。当初、10億円以上の予算を投入し、東京－大阪など3区間を選定し、輸送モデルを構築する方針だったが、事業全体の予算規模が縮小したため、最終的には2億3000万程度を充当。対象は1～2区間になる見込み。

大規模災害時のエネルギーセキュリティーや低炭素化の観点から過度の軽油依存脱却を求める声がトラック業界で高まっている。大型CNGトラックの実用化に向けた動きが加速してきたことは、大いに注目すべき状況。

大型圧縮天然ガス（CNG）トラック実用化の動きが加速してきた。東京ガスは大型CNGトラックを対象に、1立方メートル当たりのCNG単価を年間使用量に基づく最安値より12円値引きするサービスを7月1日スタートさせる。使用量や市況に関係なく値引きするという異例なサービスの実施で、都市間物流でのCNG車の普及を促進する。

環境省は、国土交通省との連携で、中距離幹線輸送での大型CNG車とCNGスタンド整備に対する補助事業を実施、7月に公募する見通し。

値引き対象となるのは、道路交通法で定める車両総重量11トン以上、最大積載量6・5トン以上で、2010年3月1日以降に車検証を初度登録したCNGトラック（バスは除く）。

東京ガスが新たに提供を開始する「大型トラック専用TGカード」の利用が条件。カードは18日から申し込みを開始し、7月1日より利用できる。

15年3月31日まで申し込みを受け付けるが、契約が予定数に達し次第、受付を終了する。有効期間は1契約あたり4年間。

CNG単価は、原料価格の変動に連動して毎月改定するとともに、年間使用量から換算し、9つの価格帯を設定している。今回、大型CNGトラックについては使用量に関係なく、最も安い価格帯「年間20万立方メートル使用」の単価から調整額をさし引いた基準単位料金より11円95銭を値引きする。7月は税抜きで1立方メートル当たり98円53銭が最安値となっているため、86円58銭になる模様。

東京ガスこれまでも、CNG車購入に対する補助制度を創設するなど、導入促進策を展開してきた。ただ、CNGスタンドが少なく、市販されている車種も中小型車のみでバリエーションに乏しいことも普及が頭打ちとなっていた。

（物流ニッポン新聞社）

事務局日誌

経過報告

- 5/10　北海道支部「教育・認定制度」トレーナー教育
- 5/16　近畿支部総会
- 5/24　中部支部総会
- 6/21　中国支部総会
- 7/4　正副会長会議兼総務部会及び7月定例理事会
- 7/9　北海道支部「教育・認定制度」自走部門講習会

今後の予定

- 7/12　北陸信越支部通常総会
- 7/13　関東支部「教育・認定制度」積載部門教育
- 7/17　自工会への現状説明
- 7/18　自販連への現状説明
- 7/22　東北支部「教育・認定制度」積載部門教育

入退会情報

入　会

平成25年6月	株式会社カートランスネット 埼玉支店
平成25年6月	有限会社産業流通 仙台営業所
平成25年6月	有限会社日東陸送 仙台営業所
平成25年6月	日弘陸送株式会社 千葉営業所
平成25年6月	日弘陸送株式会社 追浜営業所
平成25年6月	HIZロジスティクス 盛岡営業所
平成25年6月	有限会社中国急便センター
平成25年6月	磐栄運送株式会社 千葉営業所

退　会

平成25年6月	㈱石原運輸
平成25年7月	㈲ベルサービス

訂正とお詫び

第131号にてご紹介いたしましたGD認定者の会社名の間違いが有りました、訂正をさせて頂きお詫び申し上げます。

関東支部「自走部門」

誤り		正
㈱N・P・O	→	㈱N・S・P

陸送協会ニュース　●発行日　2013年7月　●編集・発行者　社団法人日本陸送協会事務局
東京都新宿区新宿1―11―15
電話03（3356）3977／7922